

1. 予算編成方針

基本方針（令和元年(2019年)9月18日 通知）

- 1 「八王子ビジョン2022 アクションプラン」に掲げた重点施策の実現に有効な取組を確実に予算化すること。ただし、限られた財源でより効果的に施策を展開するため、それぞれの事業費算定にあたっては、対象の範囲などを厳選すること。
- 2 全ての事業において、市民が事業効果を最大限実感できるよう、実施方法や実施時期など最も効果的な事業構築を図るとともに、客観的根拠に基づき費用対効果を明確にし、同等の効果が得られる他の手法の選択に努めること。
- 3 令和元年（2019年）5月に策定した第9次行財政改革大綱に掲げた目的を達成するための取組を着実に反映すること。また、既存事業については、行政評価の結果を反映することはもとより、将来的な人財減少を見据え、RPAやAIの導入など、効率的な手法による再構築を図ること。
- 4 令和元年度（2019年度）中に改定する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」計画期間の初年度にあたることから、これまでの取組の分析・検証結果を踏まえ、事業効果が速やかに得られるよう事業展開を図ること。
- 5 国・東京都の動向を注視し、最新の情報を捕捉して確実に効果的に活用すること。さらに、中核市として、その権限を最大限活用し、独自の事業展開を図ること。
- 6 市議会の審議結果はもとより、市民の市政に対する意向を反映するとともに、適切な市民サービスを維持するため、分野・部門を超えた庁内の連携強化を図り、シナジー効果が最大限発揮される事業展開に努めること。